



















特集

大学と企業を結ぶ地域人材育成 "志プロジェクト"

AP

真铁 |||||

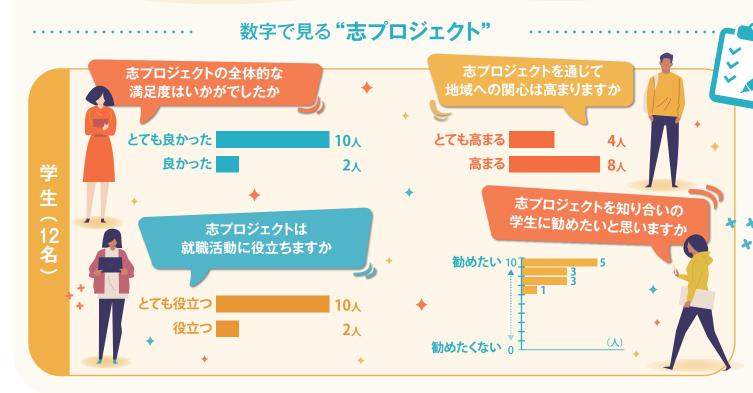
志プロジェクトは、地域活性化の取り組みの ひとつとして、大学と地元企業の相互理解を深 め、次世代の人材育成に富士ゼロックスが中 心となり推進しているプロジェクトです。

全国でのべ14地域22大学、143社の「志ある」企業にご参画いただいています。学生が企業の皆さまと接していくなかで、学生は会社経営とは何かを学び、地元にある魅力的な企業を知るとともに、企業の皆さまに大学との関係構築や、就職活動前の普段の学生の考え、自社への印象を知っていただく機会です。

多くの大学と企業の皆さまともに、プロジェクトを拡大させていきたいと考えております。







志プロジェクト活動報告

会社案内完成版

常務取締役 川野陽一・・・・・

今回、志プロジェクトの事務局として、大阪経済大学の学生と一緒に参加企業 4 社へ訪問しました。訪問前はガチガチの緊張感が漂い名刺も忘れる事件もあって、ホントに大丈夫かな?と思いつつ、企業側(社長・経営陣・社員)との面談に入りました。

私の予想に反し3回生が2回生をしっかりリードしながら、事前準備したヒアリングシートを基にインタビューが進み、何より各社が温かく学生達を迎え入れていただき、また自社を熱く語る社長と社員の雰囲気を見て、こちらがすっかり魅了されてしまい、本当に良い企業様へ訪問出来た事に感激しました。今回は国内・海外工場への視察等もあり、学生達も身近に中小の優良企業へ接した事を実感したと考えます。

アンケートでも学生は中小企業に対してのイメージが変わり、 「後輩達にもこのプロジェクトに参加するように勧めたい」とし、

企業側は学生目線と合わせた会社案内やリクルート方法の見直しや、志プロジェクトを評価いただいた上で、「もっと参加企業を増やしてはどうか」とか「他の企業にも参加するよう



に紹介した」等、嬉しい結果報告をいただきました。学生目線で 見た企業観や各社の取り組み等、自分自身の視点も変化出来、貴 重な経験をさせてもらった事に感謝しています。

大阪営業部 船津 寛子

今回、志プロジェクト大阪事務局の窓口として、学生さん達の 企業訪問への同行や、会社案内作成のフォローを担当させてい ただきました。企業訪問では、学生さん達は当初、名刺を交換す る手も震えるほど緊張していました。しかし訪問企業の皆様に温 かく迎えていただいたことで次第に緊張も和らぎ、積極的にイン タビューを行うことが出来ました。

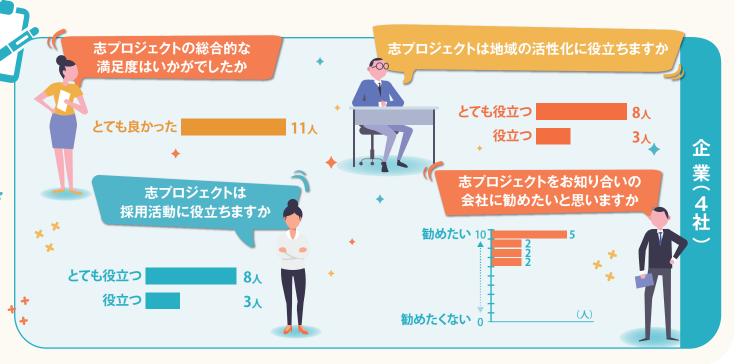
そして会社案内作成には、企業訪問とは別の大変さがありました。 待職を、どうすれば読者(ターゲットは「これから就職活



動に臨む学生」としました)に分かりやすく伝えられるか?自分達のこだわりをどうすれば形に出来るか?アウトプットの難しさに悩む姿を多く見かけましたが、アピックスでの制作研修で得

たヒントをもとに、会社案内を完成させることが出来ました。

SNS 等で情報発信が容易な世の中ではありますが、学生さん達が志プロジェクトを通じて「情報を自らの言葉でアウトプットする力」を身に付けることが出来たように思います。また、学生が企業の経営者と直接対話出来る機会は、就職活動以外ではなかなか得られるものではありません。志プロジェクトは企業と学生がお互いの本音を知ることが出来る、とても良いきっかけになると感じました。



インターンシップ活動に想うこと

アピックスでは、BPO事業の根幹である人材戦略の視点から「インターンシップ活動」、「海外留学生採用活動」、「志プロジェクト」などに積極的に取り組んでいます。その中から今回は「インターンシップ活動」をご紹介いたします。

弊社のインターンシップでは、日本人大学生だけではなく海外留学生やJET*1生と言われる地方自治体で働く海外人材の受け入れも行っており、中国、台湾、ベトナム、バングラディシュ、アメリカ、イギリスそして日本と、多様な背景を持つインターン生に参加頂いています。どのインターン生も日本が大好きで、殆どの方はN2以上の日本語レベルを持ち日常会話は全く問題がありません。



弊社のプログラムは、各部門での業務 体験を中心としており、社員とのコミュニ

ケーションをしながら、仕事を通じお互い に教え学ぶことを目的としています。また 留学生や海外人材との交流により、弊社 社員も多様性のある体験が企業活動の 中でできる貴重な機会と考えています。

毎回、最終日には成果発表会として各人15分ほどプレゼンテーションを行い、その後弊社で当活動に関わった社員と対話会を設け、お互いの気づきをそれぞれの立場で伝える場を作っています。

コメントを見ているとインターン生、弊 社社員、お互いに良い気づきの場であっ たようです。



【留学生の気づき・コメント抜粋】.....

- ・会社の業務を経験できたこと、社会人の働き方を経験できたこと
- ・日本のビジネスマナーは世界で知られて おり、それを経験すること(JET生)
- ・BPOビジネスを経験することが貴重である

【弊社社員の気づき・コメント抜粋】・・・

- ・インターン生が来ることで、会社の雰囲気 が明るくなった
- ・自分たちの業務内容を見直す良い機会に なった
- ・グローバルな視点やコミュニケーション 力、チャレンジ精神に気付かされた



また、このような積極的なグローバル 人材戦略を通じて、今大阪本社・東京に 各1名若く優秀な海外人材を営業スタッ フとして迎えることもできています。今後 も新しいチャレンジ精神と多様性を受け 入れるグローバル感覚を持てるよう、社 員とともに成長したいと考えています。

「語学指導等を行う外国青年招致事業」(The Japan Exchange and Teaching Programme)の略称で、地方自治体が総務省、外務省、文部科学省及び一般財団法人自治体国際化協会の協力の下で実施している国家プロジェクト

サービスのご紹介 ▶ 「安全性情報」の仕分け・発送業務を支援しています

安全性情報に関して…製薬企業は自社医薬品の有害事象を収集し、その情報を当局 および責任医師、実施医療機関の長に定められた期限内に報告し、また審議手続き を実施しなければなりません。

弊社では医療機関の個々に違う仕様や内容の仕分けから発送後のフォローまで、高品質を保って、 スピーディで期限内に適正かつ円滑に実施しています。 発送完了後は、お客様に発送証明書・発送 送付リスト・郵便局領収書控えを提出し、業務完了の報告を行います。すべては厳しいスケジュールでの きめ細やかな作業になるだけに、スタッフのスペシャリストとしての経験値に評価を頂いています。

詳細は弊社の営業部までお問い合わせください。ご依頼をお待ちしております! 袁アレックス:大阪営業部



株式会社アピックス

本 社 〒541-0059 大阪市中央区博労町1-2-2

TEL:06-6271-7291 FAX:06-6271-7296

東京支店 〒103-0004 東京都中央区東日本橋3-4-14 OZAWAビル3F E-mail info@apix.co.jp TEL:03-5879-7291 FAX:03-5879-7296 URL http://www.apix.co.jp